

「（仮称）柏市こども・若者相談センター建築工事」に係る住民説明会 質疑応答（11月1日開催分）

Q 解体工事の際に、振動が結構ありました。今回は、どの工法が一番揺れたり騒音が激しかったりするのでしょうか？

A 一番振動がでるのは、大型の重機が入る「杭工事」から「土工事」までの間と考えています。

「杭工事」については、昔の工法とは異なり、既製杭を用いて、地中に穴を開けたうえで、杭を沈めていく工法を用いますので、内部の音は外にはあまり出ていかないものと考えていますが、振動については、大型の重機が2台入る予定のため、それが動く時と止まる時に振動が大きくなるものと考えています。また、低振動・低騒音型の機械を使用する予定ですが、稼働中はどうしてもエンジン音などは出てしまいます。

「土工事」については、パワーショベルで地面を掘っていくため、掘ったときに振動が伝わりやすいほか、キャタピラーで動くため、それが動いた時の音が大きく感じるのではないかと考えています。

このほか、「躯体工事」の際に、定期的に生コンクリートの打設作業を行います。その際にポンプ車からの圧送音が大きく感じると思われますので、配置の工夫などで配慮していきたいと考えています。

Q 生コンクリートの打設作業期間は、具体的には長さはどれくらいになるのでしょうか？

A 主に躯体工事の期間となりますので、工事の進捗により多少前後するかもしれませんが、令和7年7月から令和8年2月頃までを見込んでいます。

Q 旧・青少年センターがこの地域の避難場所になっていましたが、代わりの避難場所はどこになるのでしょうか？

A お住いの地域によって避難所が決まっているということはありません。ご迷惑をおかけしますが、お近くの避難所である松葉一小、松葉中、柏四小などをご利用いただければと思います。

Q 以前の説明会で、交番の設置について要望しましたが、警察との協議や市役所内での検討状況はどうでしょうか？

A 交番の設置ではなく、現役の警察官を配置する方向で考えており、現在、県警等と協議をしているところです。

Q 説明資料の仮設図では、仮囲いがフラットパネルになっているところと、シート仮囲いになっているところがありますが、工事の埃などはシート仮囲いでも防げるのでしょうか？

A 埃避けということであれば、フラットパネルでもシートの仮囲いのどちらでも問題ないと考えています。

Q 現在実施している土木工事でも埃がすごい時がある。その前に行っていた解体工事の際には仮囲いがあったが、土木工事では仮囲いがなくなったのは何故でしょうか？

A 建築工事などでは建築基準法により仮囲いが義務付けられておりますが、土木工事では義務付けがないこともあり、申し訳ありませんが、周辺への配慮ができておりませんでした。今後の工事の実施にあたっては、参考にさせていただきたいと思います。

Q 南側の駐車場の部分に一部枯れかかった樹木が残っていますが、その木は残すのでしょうか？

A 計画上は残す予定となっておりますが、樹木の健康状態に問題があれば、緑化基準等を確認したうえで、伐採も含めて検討していきたいと思います。

Q 家で井戸水も使用していますが、杭工事での生コンクリートの打設によって、アルカリ成分が浸透して井戸水に影響はないでしょうか？

A 杭の長さは約 20 mを想定しており、井戸の深さがわからないと正確なことは言えませんが、杭と井戸の水源の深さが同じくらいで、水脈がつながっているということでなければ、あまり心配しなくてもよいものとは考えております。ご不安であれば、個別にご相談いただければ、水質に影響があるかについて調査方法を検討させていただきます。

《表示》

Q = 質問 **A** = 回答